

敬愛大学 moodle 説明会等報告

望月 由紀 (敬愛大学 特任教員)

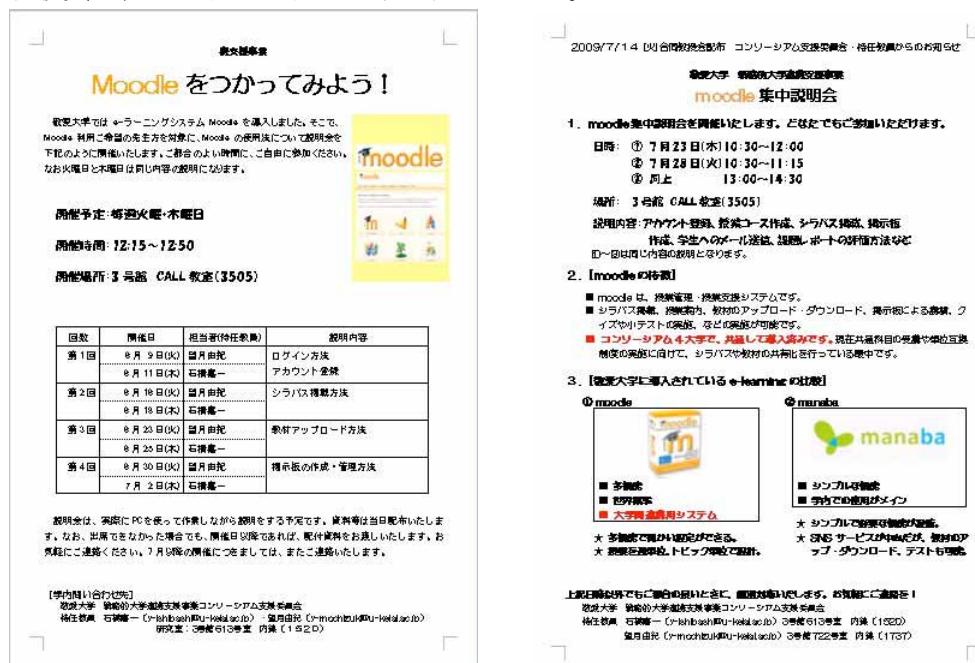
1. moodle 説明会の開催

本事業の一環として、ユニバーサルな教養教育の構築を目的に導入された e-ラーニングシステム moodle の円滑な利用を促すために、本学教員向けに moodle 説明会を開催した。実際に PC を使用しながらの説明会だったため、各教員はその場で一から授業コースを作成することができた。そのため、教材設計の最初から、教員自らが主体的に参加することで、FD の効果もあった。なお、インストラクターは本事業特任教員が担当した。説明会の案内、および当日利用した資料については、別資料を参照のこと。

＜開催日時＞

- ・ 開催日時：6月9日～8月3日の毎火曜日・木曜日（12:15～12:50）
 - ・ 開催回数：のべ14回
 - ・ 参加人数：22人/52人（敬愛大学全教員数） 43%の参加率

その他各教員の個別バックアップも常時行っている。



Moodle 説明会のポスター

2. 授業コース作成の状況

moodle 上に科目コースを作成したのは 24 人の教員（含む特任教員）で、そのうちの複数名は、自分の授業で利用するために複数コースを作成し、実際に利用・運用している。作成されたコースは

- ・ 国際学部：17 コース
- ・ 経営学部：14 コース
- ・ 本事業用専用コース：3 コース
- ・ moodle 説明会用：1 コース

計：35 コースである。

作成したコースの管理は、学生の登録も含めて基本的に教員側に一任されている。ただし技術的な問題点が発生した場合には、特任教員が随時サポートしている。